

東京ガスグループのサステナビリティはわかり

東京ガスグループのバリューチェーンにおけるSDGsの取り組み

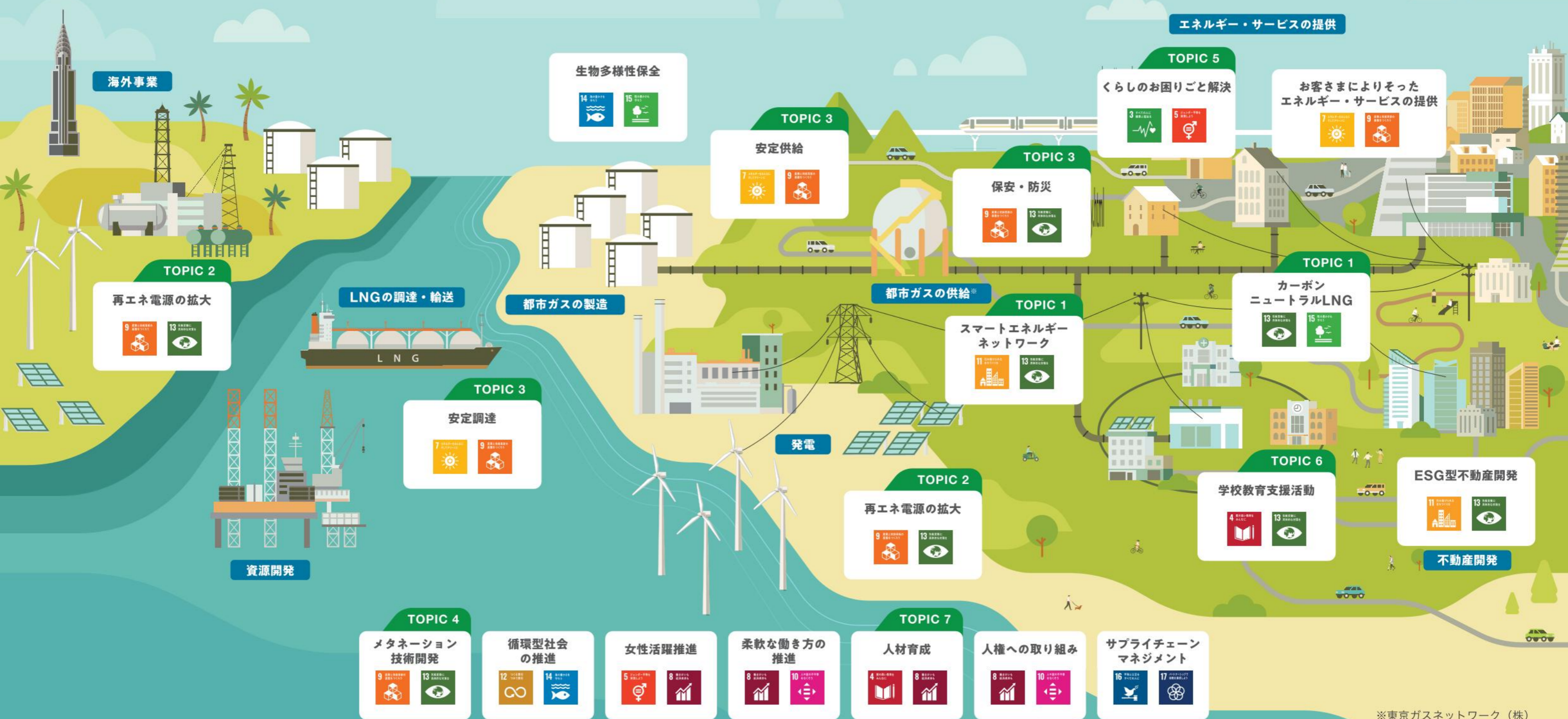
持続可能な社会の実現に向けて

東京ガスグループは、グループ経営理念「人によりそい、社会をささえ、未来をつむぐエネルギーになる。」を体現していくため、サステナビリティ上の重要課題を特定し、事業活動を通じて取り組んでいきます。これにより、社会的価値・経済的価値を両立して創出するとともに、持続可能な社会の実現およびSDGsの達成に貢献していきます。

サステナビリティ上の重要課題

- 1 脱炭素社会への責任あるトランジション
- 2 地球環境の保全
- 3 エネルギーの安定供給
- 4 安全と防災の徹底・安心なまちづくりへの貢献
- 5 ウェルビーイングな暮らしとコミュニティへの貢献
- 6 多様な人材が活躍できる組織の実現
- 7 サプライチェーン全体における人権の尊重

東京ガスグループの創出する社会的価値

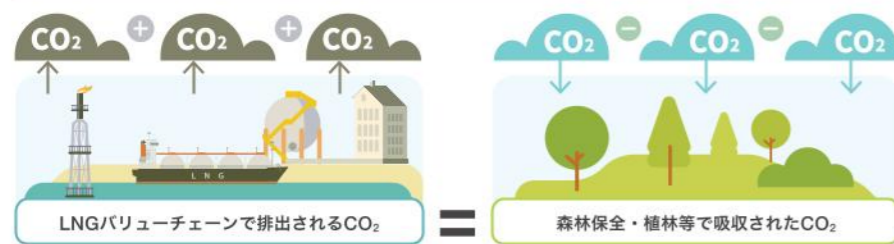


※東京ガスネットワーク（株）

TOPIC 1

天然ガスの高度利用

石炭・石油等から天然ガスへの燃料転換、高効率機器の導入、スマートエネルギーネットワークの高度化等、天然ガスによる低炭素化に加え、カーボンニュートラルLNG(以下、CNL)の普及も進めています。CNLは「LNGによるCO₂排出」を「新興国等の環境保全プロジェクトでのCO₂削減」で相殺した、実質CO₂排出量ゼロのガス体エネルギーです。環境保全プロジェクトは現地での雇用創出や生物多様性保全にも貢献します。このように、低・脱炭素化の社会的コスト抑制をはじめ、多様な価値を創出しながらCO₂ネット・ゼロへの移行をリードしています。



地球規模では実質CO₂排出量ゼロのCNL



TOPIC 2

再生可能エネルギー電源の拡大

2030年の再生可能エネルギー電源取扱い目標を600万kWとしています。国内・海外において太陽光、風力、バイオマス等の電源開発を行い、2023年3月末には約163.3万kWの取扱いとなりました。また、太陽光パネルや陸上風力の風車を設置する適地が少ない国内では、特に洋上風力に積極的に取り組んでおり、茨城県鹿島港における洋上風力発電事業の推進や、浮体式洋上風力開発に向けた技術獲得等を進めています。



アクティナ太陽光発電事業

洋上風力発電向け浮体基礎システム



TOPIC 3

エネルギーセキュリティ

エネルギーの安定供給に向けて、安定的に安価で柔軟性のあるLNG調達に努める他、インフラの強靱化や、分散型エネルギーシステムの拡大等にも取り組んでいます。さらに、東京ガスネットワーク(株)では、地震や風水害等の災害に対しても過去の経験等を踏まえ、より万全な対策を進化させてきました。今後も「決してエネルギーを止めてはならない」という使命感のもと、お客様の安心・安全を支え続けています。



LNG基地

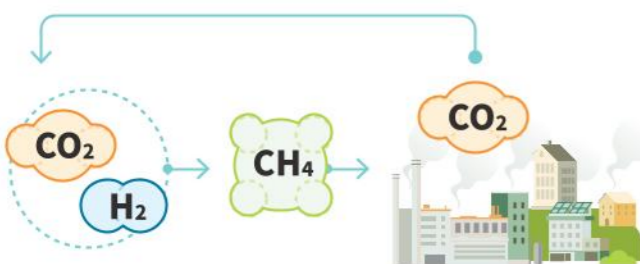
経年ガス管の取り替え



TOPIC 4

メタネーション技術開発

メタネーションとは、水素とCO₂から、都市ガスの主成分であるメタンを合成する技術。合成メタンはCO₂を原料に使うため、燃焼させても大気中のCO₂は増えません。また、既存の都市ガスインフラを用いて供給が可能なので、経済的にCO₂ネット・ゼロを目指すことができます。現在メタネーション技術の社会実装に向けて実証試験を行っており、今後は地域のカーボンニュートラル化に向けた地産地消モデルの検討や、サプライチェーンの構築等につなげていきます。



カーボンニュートラルなメタン



TOPIC 5

くらしのお困りごとと解決 -見守りサービス-

住まいの見守りや家事・育児のサポート等、くらしのお困りごとと解決に向けたサービスを拡充しています。超高齢化社会を見据えた単身高齢者の見守りサービスも提供しており、「くらし見守りサービス」は毎日使う冷蔵庫等の開閉をセンサーが感知し、ご家族のスマホに通知します。また「ライフリズムナビ+HOME」※は、非接触型マットセンサーにより睡眠状態を計測し、高齢者の方に心理的・肉体的な負担をかけることなく、ご家族による見守りのサポートを実現します。

※「ライフリズムナビ」はエコナビスタ(株)の登録商標です。



くらし見守りサービスご利用イメージ



TOPIC 6

学校教育支援活動

東京ガスネットワーク(株)では、20年以上にわたり学校教育支援活動に取り組んでいます。社員による、エネルギーや環境に関する出前授業を実施する他、Webサイトには講義内容の動画も掲載し、2023年3月末時点での累計受講児童生徒数は118万人以上となりました。また先生方を対象とした教員向け研修会も実施し、学習プランに活用できる情報を、施設見学やグループワークを通じて提供することで、未来を担う子どもたちにエネルギーと環境の大切さを伝えていきます。



Webサイト「おどろき!なるほど!ガスワールド」



TOPIC 7

人材育成

人材育成のための異動・ローテーションや上司部下での1on1ミーティングに加え、若手育成、マネジメント力養成等の研修を全社で実施しています。近年は特に、挑戦する社員への機会提供を強化しています。またDX人材育成も推進しており、講演会やeラーニングに加え、AIやプログラミング、Web解析等、10以上のテーマから選択できる実践型の研修を設けています。2022年度はグループ全体で1,500名以上が受講し、デジタルスキルを磨いています。



DX人材育成に関する打ち合わせ

